

授業科目名 (英文名)	人間健康科学特論 (Advance Study of Human Health Science)	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1 , 2 年次・後期
担当教員	内田 勇人 寺西雅之 中桐 斉之 中嶋 一憲 井上 靖子 太田 尚孝 西村 洋平 森 寿仁 野村 健 高橋 綾子 山口 裕毅	所属	環境人間学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	本講義は、人間が心身ともに健康で過ごすことができるための人間環境、社会環境のあり方に関する知識を得ることを目的とする。乳幼児から高齢者に至る人間環境、社会環境のあり方について、多面的な学問領域から考察できるようになることを目標とする。		
講義内容・授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 「人間健康科学とは(内田 勇人)」 2. 「こころとからだの深層心理学(井上 靖子)」 3. 「こころの健康と心理療法(井上 靖子)」 4. 「健康科学とナラティブ・アプローチ(寺西 雅之)」 5. 「人文学と医療コミュニケーション(寺西 雅之)」 6. 「文学と環境汚染(高橋 綾子)」 7. 「健康とは何か：哲学・倫理学の視点から(西村 洋平)」 8. 「尊厳や生の質(西村 洋平)」 9. 「子どもの健康な育ちと環境(山口 裕毅)」 10. 「健康寿命の延伸と身体活動(野村 健)」 11. 「健康的な生活に必要なとされる体力(森 寿仁)」 12. 「人々の健康と都市計画・まちづくり(太田 尚孝)」 13. 「社会資本整備による死亡リスク削減の効果(中嶋 一憲)」 14. 「感染症と数理モデル(中桐 斉之)」 15. 「エイジングと健康(内田 勇人)」 (講義の内容や日程は変更になる場合がある)		
テキスト	特に指定しない。適宜、資料を配付する。		
参考文献	各教員から事前に提示する。		
成績評価の基準・方法	成績評価の基準 人間が心身ともに健康で過ごすことができるための人間環境、社会環境のあり方について理解し、人間健康科学特論の概念やそれを取り巻く課題について論究できる者については、講義目的・到達目標に記載する能力(知識・技能、判断力、表現力等)の到達度に基づき、S(90点以上)、A(80点以上)、B(70点以上)、C(60点以上)による成績評価のうえ、単位を付与する。 成績評価の方法 レポート20%、プレゼンテーション80%を基準として、受講態度(積極的な質問等)を含めて総合的に評価する。		
履修上の注意・履修要件	オンラインで講義を実施する。		
実践的教育	該当しない。		
備考	この科目は、先端医療工学研究所の大学院共通科目として、他の研究科の受講も可能になっています。		